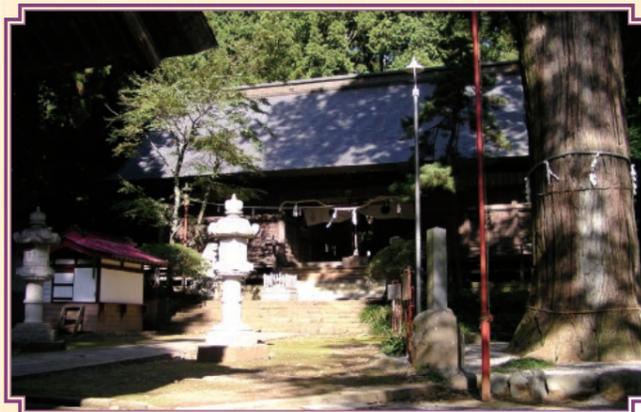


世界文化遺産と構成資産

平成25年6月22日、「富士山－信仰の対象と芸術の源泉」の名のもとに、富士山が世界文化遺産に登録されました。
 富士河口湖町には、8か所の構成資産・構成要素(構成資産を細分したもの)があります。



河口浅間神社 マップ1 E-1 構成資産

平安時代の864(貞観6)年、富士山は貞観の大噴火を起こし、流れ出した溶岩は集落をのみ込み、せの海を分断し、甚大な被害を及ぼしました。その翌年、勅命により、浅間神社を富士山の北麓で初めて建立することが許されました。拝殿前には「美麗(ヒイラ)石」と呼ばれる石祠が残されています。また、境内には、樹齢1200年といわれる御神木の7本の杉が、富士山に向かって立っています。地域の人々の手によって、富士山と密接した宗教行事が行われ、毎年7月28日に行われる太々御神楽祭では、「河口の稚児の舞」(国の重要無形民俗文化財)が奉納されます。この神社がある河口地区は、御師集落として発展し、現在はただ1軒「梅谷」が、当時の姿を今に伝えています。

歴史 history



富士御室浅間神社 マップ1 C-3 構成資産 構成要素

社伝によると、699(文武天皇3)年に藤原義忠によって富士山二合目に祀られたとされ、噴火や自然の厳しさから度々破損し、1974(昭和49)年に恒久的保存を目的として、現在地に移築されました。現存する本宮本殿は、1612(慶長17)年に造営されたもので、国の重要文化財に指定されています。

里宮は、958(天徳2)年に氏子の参詣の便宜を図るため建立され、現存する本殿は、1889(明治22)年に再建されました。当社は武田家三代の祈願所とされ、信玄公自筆の安産祈願文や、自刻と伝わる坐像が奉納されています。社伝の古記録『勝山記』には、564(欽明天皇25)年から約千年にわたる歴史が記され、1466(文正元)年から1561(永禄4)年までの約90年間は、富士北麓の詳細な記録が残されています。



船津胎内樹型 マップ全図 D-3 構成資産

溶岩樹型とは、溶岩流が樹木をのみ込み、そのまま冷えて固まり、さらに樹木が燃え尽きてできた洞穴です。堅型、横型、流木型など、富士山の北麓には今も大小さまざまな形をした多くの溶岩樹型が残っています。なかでも、複数の樹木が重なりあつてできた大きなもののひとつが「船津胎内樹型」で、全長70メートル。内部が人間の胎内のように見えることから、母の胎内に見立て「御胎内」と呼んで信仰の対象となり、富士講信者は「御胎内」に寄ってここで清い心身に生まれ変わってから、富士山頂を目指したといわれ、安産祈願なども行われてきました。

こちらもおすすめ

吉田口登山道 マップ全図 D-5

2合目富士御室浅間神社本宮境内地は構成要素に位置付けられています。

私立大学 2図 C-5
 医療・保健・福祉・心理学を学ぶ大学
健康科学大学
 地域に根ざし、これからの社会で活躍する理学療法士・作業療法士・看護師・保健師を育成します。
 ■富士河口湖町小立7187
 ■TEL:0555-83-5200 ■FAX:0555-83-5100
 ■事務対応時間/8:40~17:40
 ■URL:http://www.kenkoudai.ac.jp/ ■E-mail:soumu@kenkoudai.ac.jp

メガネ店 2図 D-2
 始めて正直がモットーです。
光之多メガネ ミノダメガネ
 1級眼鏡作製技能士と認定補聴器技能者が、自信をもってお客様のお役に立つメガネと補聴器をお作りいたします。
 ■富士河口湖町船津6872
 ■TEL:0555-73-3333 ■FAX:0555-73-3334
 ■営業時間/10:00~19:00 ■定休日/水曜日
 ■URL:https://www.minoda-megane.com ■E-mail:minoda.meg@outlook.com

西湖 マップ3 D・E-1

構成資産 構成要素

その昔、富士山の北麓に「古せの海」と呼ばれる広大な堰止め湖があり、そこへ溶岩が流れ込み、西側が分断され本栖湖が生まれ、「貞観の噴火」で流れ込んだ大量の青木ヶ原溶岩流によって再び分断され、西湖と精進湖が誕生したといわれています。

西湖では、1940年頃に絶滅したとされる秋田県田沢湖の固有種 クニマスが、2010(平成22)年の調査で生息していることが確認され、1981(昭和56)年には、湖底から鎌倉時代後期頃の年代と推定される丸木船が発見されました。富士講信者が山麓の湖沼を巡って水行を行う「内八海巡り」の巡拝地のひとつ。面積2.1km²、1周約10km。



精進湖 マップ3 B-1・2

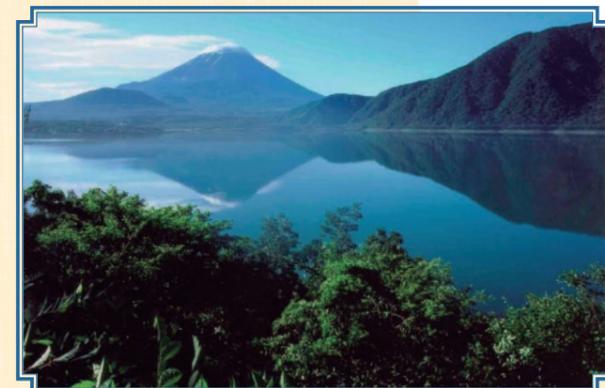
構成資産 構成要素

精進湖は、面積500m²、1周約7kmと、富士五湖では最も小さな湖。富士山の手前に大室山が見え、母親が子を抱きかかえているように見えることから、「子抱き富士」とも呼ばれています。夕暮れ時には、夕日に染まった真っ赤な「赤富士」は圧巻の美しさです。

周囲には原生林が広がり、四季折々の風景が楽しめる絶景スポットであると同時に、全国大会も開催されるカヌーの競技場や、多くの太公望が釣り糸を垂れるヘラブナ釣りのメッカとしても親しまれています。



湖 lake



本栖湖 マップ3 A・B-2・3

構成資産 構成要素

富士五湖の西端に位置する本栖湖は、面積4.70km²。最大水深120mと、富士五湖の中では最も深く、透明度も高い湖。

ヨットやウィンドサーフィンが楽しめるほか、淡水では珍しいダイビングスポットとしても知られています。水中では、ニジマスやヒメマスなどの魚に加え、太古の噴火でできたくぼみや古木の姿も見られ、湖底からは、1600年前の古墳時代前期の甕や壺、4000年以上前の縄文時代の土器や石器が見つかり、かつてこの地には集落があったと考えられています。



河口湖 マップ1 C-3ほか

構成資産 構成要素

町名にもなっている河口湖は、面積5.48km²、1周約19km。富士五湖では2番目に大きな湖です。裾野を広げた雄大な富士山の姿を仰ぎ見、大きな湖面に逆さ富士が映える景勝地として知られるとともに、バスフィッシングのメッカとしても人気があり、県内唯一の漕艇場ではボート競技が行われています。

また、春には桜、ネモフィラ、夏にはラベンダー、秋にはもみじ、コキアと、四季折々の彩と富士山の共演が楽しめるのも河口湖の魅力であり、今や世界中から観光客が訪れています。

電動工具・作業工具・道具 建材・建築金物 専門店
株式会社 おおした
 船津 2107-2 TEL 0555-72-5058
 2図 D-1